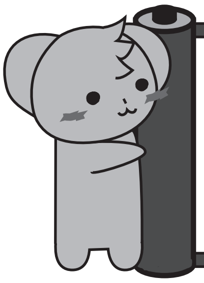

大学スタートダッシュ！への道

〜英語編〜

みなさん、ご入学おめでとうございます。楽しい大学生活にワクワクしていることでしょう。そんな大学生活では今までとは少し違う「英語」が待っています。これから大切になる「英語」のお話をしたいと思います！

○今までと何が違うの？

先ほども述べたように、大学では今までとは少し違う「英語」が待っています。ここでは、その違いについて説明していきたいと思います！

1. より実践的な英語へ

今までの英語の授業では、文法や長文読解などを行っていたと思います。しかし、大学の英語の授業ではこれらだけでなく、エッセイやプレゼンテーションなど、自分の意見を英語で論理的に伝える練習を行います。つまり、何かを「伝える」ための英語が必要になると言えるでしょう。

2. 留学もより身近に

大学に入ると、より留学が身近になります。夏休みなどの長期休暇を利用して短期留学をする人もいれば、大学のプログラムで長期留学する人もいます。留学はこれまで学んだことを発揮する機会でもあり、異文化理解の面でも非常に良い経験になると思います。留学については次ページでも述べているので、そちらもぜひ読んでみてください。

○検定試験を受けてみよう

自分の英語力を測るのに英語の検定試験を受けてみるのは良い方法です。また、英語の検定試験の結果は留学や就職・大学院への進学などで利用できる場合もあります。ここでは様々な種類の英語検定試験についてその特徴を紹介します。

TOEIC

国際的コミュニケーションを測るテストで、世界約 160 か国で実施されています。こちらは 4 技能を同時に受験するのではなく、Listening & Reading Test と、Speaking & Writing Test に分かれます。知識・教養としての英語ではなく、オフィスや日常生活における英語によるコミュニケーション能力を幅広く測定します。どちらのテストも月に 1 回程度の頻度で開催されています。

TOEFL

これまで世界 3500 万人、日本では 100 万人が受験しているテストで、英語で学ぶ力を測るアカデミックなテストです。Integrated Task という「読んで」「聞いて」その上で「話す」「書く」など、実際の留学生活を疑似体験するタスクもあります。Reading, Writing, Listening の 3 技能すべてのテストが含まれます。留学の際には TOEFL の結果を必要とすることがあります。コンピュータでの受験が一般的です。

IELTS

年間 350 万人が受験するテストで、こちらも留学の際に利用することがあります。IELTS は紙での受験とコンピュータ受験の 2 つがありますが、Speaking に関しては、どちらも対面で行います。記述式の問題もあることが特徴です。移住申請の際に使用するジェネラル・トレーニング・モジュールと、英語で授業を行う大学に入学できるレベルかどうか評価するアカデミック・モジュールがあります。

英検

幅広い方を対象としていて、日常会話からビジネス活用まで「使える英語」を判定しています。7 つの級が設定されているので、学習レベルに応じて受験が可能です。各級の Can-Do リストもあるので目安が明確です。こちらは TOEFL や IELTS とは異なり、Speaking は一次試験に合格した人のみ受験可能です。紙媒体だけでなく、コンピュータを用いた受験方式もあります。

歩くこと！車社会だった地元とは違い、移動手段がバスや地下鉄となり、意外と交通費がかかるので、少しでも遠くに歩こう！となっています。良い気分転換になります (まめ)

○課外学習教材「Academic Express 3 (AE3) 」

名古屋大学の英語の授業では、通常の授業に加え、課外学習教材「AE3」にも取り組みます。1 年生全員が必ず受けるものなので、この「AE3」について簡単に紹介します。

AE3 の内容は？

AE3 は 4 種類の教材 (Vocabulary, Grammar, Listening,Reading) で構成されていて全 12 Units あります。各教材には終了要件があり、要件をすべて満たしてはじめて 1 Unit を消化したことになります。それぞれ 100 点にしたり、全て「できた」「知ってる」状態にしたりするなどの要件が終了要件になってきます。また、必須タスク以外のタスクに取り組むことも重要です。

締切に注意！

AE3 には何回か中間締切日が設定されていて、その日までに決められた課題をこなしておかなければなりません。締切日当日にはアクセスが集中し、AE3 サーバーへつながりにくくなることがあるので駆け込み学習は極力避けるようにしましょう。万が一、システム障害が起こっても救済措置はありませんので注意しましょう！

課題評価について

AE3 の課題の消化率が英語の授業評価 20% 分を占めます。全ての課題をこなせば、20 点分を得ることができますが、締切日までに消化されなかった課題や、合格基準を満たさず復習リストに残った課題、不適切学習と判断された課題は減点対象となり、英語の授業評価に響くので気をつけましょう！

戦慄！サバイバルとは

4 月上旬に新入生が受ける「英語プレイスメントテスト」において、決められた点数を取れなかった場合、「サバイバル」となります。サバイバルとなると追加の授業をとらなければならず、同時にサバイバル用の AE3 の課題もこなさなければいけなくなります。英語学習の負担が大きくなってしまうので、プレイスメントテストを頑張ってサバイバルを回避しましょう！

Column AE3 について聞いてみた！

既に AE3 を体験した学生委員の先輩からのアドバイスをいただきました。みなさんの AE3 での学習のために、ぜひ役立ててみてください。

◆ AE3 のこれだけはやっておこう！

・隙間時間に一気にやってしまおう！忙しい時に後回しになって締め切り間近で死ぬことがよくあります。

・AE3 やるぞという気持ちを持ち続けられるように課題を後に残さないこと。

・早めに購入→すぐにアカウント設定→即スタート。

・リスニングは毎日やると効果があります。

◆ AE3 のこれには気をつけよう！

・締め切りギリギリにやるとかなりつらいです。

・溜めた時点でつらいです。計画的にやりましょう。

・通信が途切れるとはじめからやり直しになります！通信が悪いところではやらないようにしましょう。

・終わったら余裕をもってログアウトをしてデータが保存されるようにしよう。

○留学をするには？ ※ 2024 年度の情報です

留学は語学力の向上や自分の視野を広げるのに非常に有効な方法です。留学に行く方法は大まかに分けて、「1. 大学のプログラムに申し込む」 、「2. 生協のプログラムに申し込む」、「3. 外部団体のプログラムに申し込む」の 3 つの方法があります。今回は「1. 大学のプログラム」と「2. 生協のプログラム」について見ていきたいと思います。

1. 大学のプログラムに申し込む

大学からは滞在期間・滞在国・滞在目的がそれぞれ異なるプログラムが多く存在します。また、名古屋大学と協定を結んでいる大学への留学プログラムがあるのも特徴です。

詳細を知りたい方は名古屋大学海外留学室 (https://www.iech.provost.nagoya-u.ac.jp/abroad/) のホームページなどにアクセスしてみてください。

2. 生協のプログラムに申し込む

生協も様々な留学プログラムを提供しています。生協の留学プログラムは語学研修や海外視察旅行、異文化体験がメインです。

詳細を知りたい方は北部旅行センターに行ってみてください。生協では、留学の相談もできます。ぜひ利用してみてください。

みなさん、いかがだったでしょうか。この記事を参考に大学での英語について一度考えてみてもらえると幸いです。

旅行！大学生になって、ある程度自由に出かけられるようになりました。一人旅行楽しかった～ (柊)
フットワークが軽くなって、友達と出かけるようになった (ヒズモ)